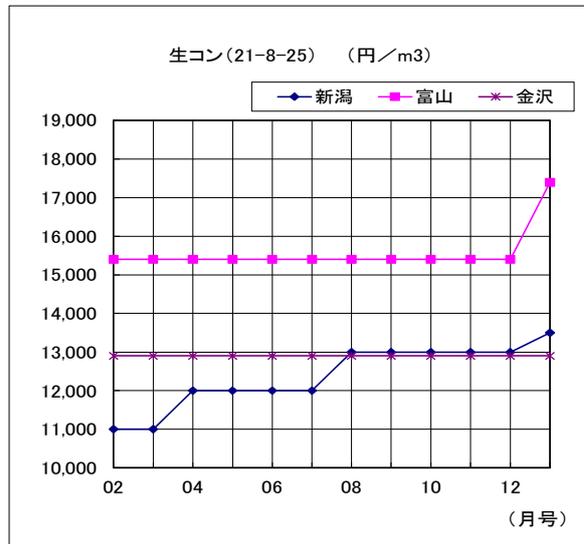
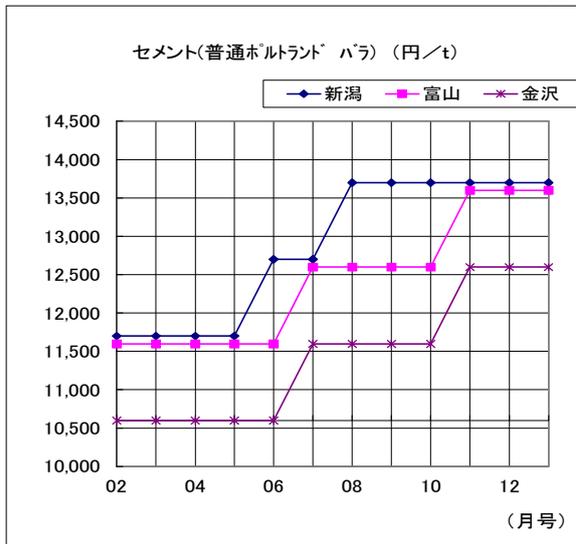


5. 主要建設資材の市況

記事提供：(一財)経済調査会 北陸支部

品目	10～12月期の状況と現況	先行き
セメント	<p>富山・石川で1,000円/tの上伸</p> <p>【新潟県】メーカー各社は、7月から8月にかけて、10月出荷分よりt当たり3,000円の値上げを表明した。需要者側では金額、時期の交渉を試みているところだが、生産・流通の合理化だけではコストを吸収しきれないとする販売側は、早期決着のためには出荷停止も厭わない強気の姿勢で交渉を続ける構え。先行き、強含みで推移する見通し。</p> <p>【富山県】6月にt当たり1,000円の価格上伸後も、石炭価格や輸送費などの製造コスト上昇を販売価格に転嫁しきれずにいるとして、販売側は未達分について2022年度上期中の決着を目指し、交渉を本格化させた結果、10月にt当たり1,000円の上伸となった。メーカー各社は、10月からさらにt当たり3,000円以上の値上げを打ち出しており、強気の姿勢で交渉を進める構え。先行き、強含みで推移する見通し。</p> <p>【石川県】メーカー各社は、原材料となる石炭価格の高騰などを理由として10月からt当たり3,000円以上の値上げを打ち出した。こうしたメーカーの強硬な姿勢を受け、1月に打ち出した値上げの未達分1,000円/tの獲得が急務となった販売側では、販売姿勢を強めて需要者との交渉を進めた結果10月に1,000円/tの上伸となった。需要者側では10月からの大幅な値上げには1月の値上げ時以上に難色を示しているものの、販売側では今後も強気の姿勢で交渉に臨むとしており、先行き、強含みで推移する見通し。</p>	<p>(パ)物)</p> <p>(新潟)</p> <p>(富山)</p> <p>(金沢)</p>
生コンクリート	<p>富山地区で2,000円/m³、高岡・氷見地区で1,500円/m³の上伸</p> <p>【新潟県】新潟地区において、新潟生コン協組では、セメントの更なる値上げを受け、10月契約分より、m³当たり2,000円の値上げを打ち出した。また、セメントの値上げ金額・時期の交渉と同時に1強度1価格の価格体系を浸透させるべく需要者へ理解を求めてきた結果、12月までに新価格体系が浸透した。令和5年4月には骨材の値上げも予定されており、原材料が軒並み強含みであることから協組では需要者との値上げ交渉を急務としている。先行き、強含みで推移する見通し。</p> <p>【富山県】富山地区における富山生コン協組は6月より、高岡・氷見地区における高岡生コン協組は7月よりそれぞれm³当たり1,500円の値上げを打ち出し、さらに両協組は10月より1,500円の追加値上げを表明。需要者との価格交渉の結果、12月には、富山地区は未達分の500円と併せて2,000円、高岡・氷見地区は1,500円の上伸となった。高岡協組では、令和5年4月より1,000円の追加値上げを表明している。先行き、強含みで推移する見通し。また、魚津・黒部地区では11月より1,700円/m³、砺波地区では10月より3,000円/m³の値上げを各生コン協組が打ち出し、売り腰を強めている。</p> <p>【石川県】石川県内各地区とも大口需要となる物件が減少しており、出荷量は昨年同期(4-12月)比で19.3%の減となっている(石川県生コンクリート工業組合調べ)。こうした需要の減少に加えて、原材料となるセメントの上伸傾向が続いていることから、各地区の生コン協組では、m³当たり1,000円から2,000円の値上げを打ち出している。これまでは値上げ打ち出し後の新規物件に乏しく、市況上伸には至らなかったが、販売側ではセメントの再値上げを受けて売り腰を強めており、各地区とも先行き、強含みで推移する見通し。</p>	<p>(21-8-25)</p> <p>(新潟)</p> <p>(富山)</p> <p>(金沢)</p>
骨材	<p>3県とも、製造コスト上昇を背景に値上げを表明</p> <p>【新潟県】新潟地区の生コン出荷量は前年度割れとなっており、骨材の荷動きは冴えない。当該地区へ主体的に供給を行っている阿賀野川骨材協同組合は、出荷量の低迷による製造コストの上昇を受け、令和5年4月からm³当たり500円の値上げを表明。需要者側の抵抗が予想されるものの、販売側は実情を説明し、値上げへの理解を得たいとしている。当面は同値圏で推移する見通し。</p> <p>【富山県】富山県骨材販売協組は、燃料費の高騰による運搬費と採取地開発コスト等の上昇を理由に令和5年4月より全品種一律t当たり300円の値上げを表明している。同協組は、需要者に理解を求め、交渉を本格化させる構え。目先、横ばいで推移する見通し。</p> <p>【石川県】石川県山砕石業協同組合では、燃料費の高騰や工場維持修繕費の上昇などを理由に、令和4年4月より全製品一律m³当たり400円の値上げを打ち出している。路盤材の需要が盛り上がりや欠く中、需要者側の反応は鈍く新価格の浸透には至っていないが、組合側では1月以降、これまで以上に売り腰を強め、年度内には製品市況上伸を確実に進めたいとしている。先行き、強含みで推移する見通し。</p>	<p>(C-40)</p> <p>(新潟)</p> <p>(富山)</p> <p>(金沢)</p>

【価格推移】



品目	10～12月期の状況と現況	先行き
棒鋼	<p>3県とも12月に2,000円/tの上昇</p> <p>【新潟県】令和4年6月以降、原材料の鉄スクラップ価格が軟調に推移していることを受け、需要者側は値引き要求を行い、製品価格は10月に2,000円/t下落した。しかし、メーカー側が秋から電力コストの増加を理由に値上げを行った結果、販売側が売り腰を強め、価格は12月に2,000円/t上昇。今後もメーカー側が電力コストを理由に価格転嫁を進める方針から、販売側は売り腰を引き締めている。一方、需要者側は当用買い姿勢を強め、模様眺めに徹している。先行き、横ばいで推移する見通し。</p> <p>【富山県・石川県】販売側は電気料金をはじめとする製造コストの上昇を理由に値上げを押し進め、価格は12月に2,000円/tの上伸となった。メーカー側は、今後も電力コストの製品価格への転嫁を進める意向であるが、スクラップ市況が軟化傾向を示している中で値上げ攻勢に需要者側の抵抗も徐々に強まっており、市場は様子見商況が広がってきている。目先、横ばいで推移する見通し。</p>	<p>(異形棒鋼)</p> <p>(新潟) </p> <p>(富山) </p> <p>(金沢) </p>
コンクリート二次製品	<p>3県とも、製造コスト上昇を背景に売り腰を強める</p> <p>【新潟県】販売側は、セメントや鉄筋及び燃料油脂類の高騰を背景に、4月より25%程度の値上げを実施。10月からは追加のセメント値上げが表明されるなど、製造環境が悪化する中、販売側は製品の需給動向に合わせて積極的な価格転嫁を進めている。需要者側も、資材高騰に対しては一定の理解を示しており、需要期となったベンチフリュームなどの農業用製品が価格上昇へと至った。販売側は、例年、年度末に旺盛になる道路工事需要に向けて、売り腰を強めていくもよう。先行き、強含みで推移する見通し。</p> <p>【富山県】原材料である鉄筋、骨材やセメントが高騰するなど製造コストの上昇が続いている。このためメーカー各社は、採算悪化から脱却すべく、ボックスカルバートや小物製品など一部製品について、需要者との値上げ交渉を展開している。先行き、強含みで推移する見通し。</p> <p>【石川県】石川県コンクリート製品協同組合では、セメントや鋼材価格の高騰などを背景として、令和5年1月から製品全般における販売価格の引き上げを表明している。令和4年4月に続く値上げ実施となることから新価格の浸透には多少時間がかかるものと思われるが、コストの上昇傾向が続く中、メーカー側の売り腰は強い。先行き、強含みで推移する見通し。</p>	<p>(道路用製品)</p> <p>(新潟) </p> <p>(富山) </p> <p>(金沢) </p>
アスファルト合材	<p>3県とも、模様眺めの展開</p> <p>【新潟県】メーカー各社は、電気料金や運搬コストの上昇気配が強まっていることから、春先に表明した値上げの積み残し分を獲得すべく、一段高を目指す姿勢をみせていた。しかし、足元では主原材料となるストアス価格が下落基調に転じており、値上げ交渉を進めるよりも現行価格の維持を優先する姿勢へシフトしている。先行き、横ばいで推移する見通し。</p> <p>【富山県】主原材料となるストアス価格が高値圏で推移する中、メーカー各社では一段高を目指す動きが散見される。しかし、需要者側は、原材料高騰に対して一定の理解はあるものの、足元のストアス価格は下落していることから、さらなる値上げ対しては抵抗感が強い。目先、横ばいで推移する見通し。</p> <p>【石川県】主原材料となるストアス価格が高騰を続けていたことから、メーカー各社では、これまでのコスト上昇分を価格に転嫁せざるを得ないとして、値上げ交渉を行った結果、11月にt当たり700円の上伸となった。メーカー側は、コスト未転嫁分がまだあることに加え、電気料金などの高騰気配があることから、一段高を目指す姿勢を見せていたが、ストアス価格が上伸一辺倒から反転し、先行きの不透明感が強くなり、値上げ交渉に慎重な姿勢をみせている。先行き、横ばいで推移する見通し。</p>	<p>(粗粒-20)</p> <p>(新潟) </p> <p>(富山) </p> <p>(金沢) </p>

【価格推移】

